

# しか おい

## 議会だより

ミニ版 No.27  
2010.5.25



発行 / 鹿追町議会 編集 / 鹿追町議会広報特別委員会  
〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地  
TEL/0156-66-4039 FAX/0156-66-4041



昨年、財産取得が議決されておりました、家畜伝染病等防疫車と巡回型健康教室車がこのほど完成し、4月14日安全祈願式が行われました。配備された車輛の特徴は、高機能で機動性に優れています。



### ○家畜伝染病等防疫車

宮崎県で口蹄疫が発生したと報道されていますが、本町の基幹産業である酪農畜産、養豚、養鶏において家畜伝染病から守るために家畜消毒防疫車はその機動性と高い消毒処理能力が発揮されるものと期待され、「鹿追産」が安心、安全であること



### ○巡回型健康教室車

配備された巡回型健康教室車は中型バスに運動や体のチェック機器を搭載して、各地区に移動しながらその場でメタボリックの測定や血圧の測定ができます。その結果は、直ちにデータとして示され、保健師など専門スタッフが相談にのります。

を全国に発信する備えがまた一つ加わりました。

# 「人と動物の命のために」

## 産業厚生常任委員会

### ◇6月定例議会日程◇

- 9日、10日、本会議（午前10時）
  - 16日、17日一般質問（午前10時）
  - 21日本会議（午前10時）。
- 議会事務局 66-4039

# 議会の傍聴に、 来ませんか。

## 議会活動

- < 2月 >
- 25日 全員協議会
  - 26日 議会改革・活性化等調査特別委員会
- < 3月 >
- 3日 議会運営委員会、議会改革活性化等調査特別委員会
  - 4日 鹿追町農業関係交流懇談会
  - 5日 議会運営委員会、議会改革・活性化等調査特別委員会町民意見交換会
  - 8日 定例会
  - 9日 広報特別委員会
  - 12日 総務文教常任委員会、議会改革活性化等調査特別委員会、全員協議会
  - 16日 一般質問
  - 18日 予算審査特別委員会
  - 23日 議会改革・活性化等調査特別委員会
  - 25日 定例会最終日
- < 4月 >
- 2日 広報特別委員会
  - 6日 議会運営委員会
  - 9日 広報特別委員会
  - 12日 総務文教常任委員会

- 16日 広報特別委員会
  - 20日 全員協議会、議会運営委員会
  - 21日 広報特別委員会
  - 23日 総務文教常任委員会
  - 26日 産業厚生常任委員会
- < 5月 >
- 10～11日 議会運営委員会視察研修（道議長会外）
  - 12日 全員協議会、産業厚生常任委員会
  - 13日 臨時会、広報特別委員会
  - 22日 開町90年・カナダストニブレイン町姉妹提携25周年記念式典



ストニブレイン町留学生と鹿追の子ども達の交流

- 議会広報特別委員会
- 委員長 川染 洋
  - 副委員長 山岸 宏
  - 委員 安藤 幹夫
  - 委員 狩野 正雄
  - 委員 飯沼 新吾



賑わう道の駅しかおい

平成21年度の鹿追町の観光客入り込み数が70万人を突破しました。この景気低迷の中で前年を上回るという事は大変素晴らしい結果だと思えます。

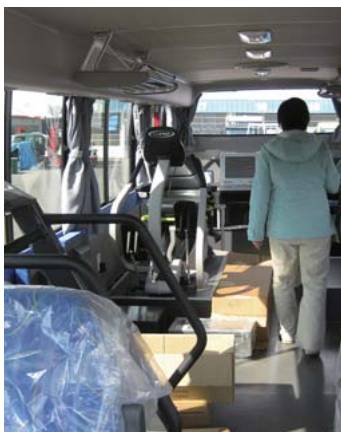
各事業所はもとより、町民皆さんの観光に対する意識の高揚が後押しした結果の表れと感じます。

今後も第2の基幹産業として町民みなさまと共に更に更に発展していく事を期待します。（山岸 宏）

各地区の老人会や各種サークルを巡回訪問致します。どうぞご利用下さい。

巡回型健康教室車は総額2千584万円で内2千524万円は防衛省の補助金があてられました。

家畜伝染病等防疫車に要した費用は1千482万円で内1千360万



巡回型健康教室車内部

円は「地域活性化経済危機対策臨時交付金」があてられました。

## 総務文教常任委員会レポート 総務文教常任委員会

当委員会は、新年度における調査活動とスケジュールを4月12日と23日の両日開会し検討いたしました。



瓜幕小学校 公開授業

その内容は、町内外の施設調査並びに「管理と運営」において専門委員会の観点から「課題・問題点」も含めての視察調査です。

閉会中の継続調査事項となっている3テーマでは、

- 1、地方分権時代における条例のあり方
  - 2、小中高一貫教育
  - 3、幼保一元化
- ですが、特に小中高一貫教育については、高校の存続を視野に入れての30人学級の早期実現です。

幼保一元化については「幼児と保育」の一元化、国の制度が、文部科学省、厚生労働省となっている状況下においての一元化は、「子ども園」と称して無理に運用させ取り組んでいるのが実態です。

国は今般「子ども局」の設置を前提として検討していますが、6月以降に一定の方向性が見えるとの情報も入っており、その状況を見定めた上で調査の必要性があると考えています。

次に、所管課の8課における平成22年度主要事業説明を全般に渡って行政説明を求めました。

当委員会においては、4年目の最



鹿追中学校卒業式



鹿追小学校入学式当日 1年1組

終年度にあたり、任期最終年度の総括として委員会活動は今日以上に「町民の福祉向上」のため、町民の意見を聴取し邁進してまいります。

## 議会改革最終報告 議会改革・活性化等調査特別委員会

当改革委員会は、開かれた議会、分かりやすい議会づくり、住民に身近な議会のためにも「町民参加型の議会」を目指し、その仕組みと方策について10か月間（54日開会）取り組み、検討した結果、3月25日定例会最終日に報告をいたしました。

調査の進め方ですが、種々の課題に対して全員協議会による「議員勉強会」を設置。また、条例や規則関係については所管である議会運営委員会等で検討され、当改革委員会との強い連携を図りながら三者機関が一体となり取り組みました。

一定の構想案が策定された段階で、町理事者と協議、更に「町民意見交換会」を実施し、多くの町民意見を参照にした上で、今後のめざすべき議会活動の方策と方向性を示す議会のあり方に繋がりました。

特色ある独自の「めざす議会」とは議会だより第106号に掲載した



町民意見交換会

通りの内容であります。

- ・常設の議会広報聴常任委員会の設置
- ・反問・反論権を議会基本条例に規定
- ・政務調査費、町民からなる「第三者審議会」を設置し、民意を反映させた改革・改善に努めます

改革活性化方策が効果ある行動指針として義務化を果たすことにより、議員力が総体の議会力につながると判断し、併せて町民福祉向上のためにも「責務と努力」が必要不可欠である事を申し上げ報告いたします。

## 隊員増員・周辺整備事業要望 基地対策特別委員会

「鹿追駐屯地の定数削減は断固反対」

4月19日、鹿追町・議会・協力会・父兄会・隊友会で鹿追駐屯地と帯広第5旅団、帯広防衛局へ要望書提出！

陸上自衛隊鹿追駐屯地の隊員増員（500名まで増員）を強く要望しました。

5月14日「北海道の自衛隊体制維持を求める中央決起大会」が地域の切実な思いを国に届けるため、北海道が一丸となり行動する必要があると考え東京において開催されました。町民の皆様の協力をこれからもお願いします。

昨年3月の鹿追駐屯地の維持・拡充を求める総決起大会

- 1、町営育成牧場のパドック、バンカーサイロ等の整備事業
- 2、瓜幕川用水施設更新事業
- 3、東瓜幕西19線外改良舗装事業
- 4、瓜幕小学校校舎・講堂暖房機取替工事
- 5、バイオガスパラント瓜幕地区実施設計一式

